

22 日獣発第 291 号

平成 23 年 1 月 7 日

地方獣医師会会長 各位

社団法人 日本獣医師会
会長 山根 義久
(公印及び契印の押印は省略)

**口蹄疫及び高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う
農林水産省の対応**

今般、平成 22 年 12 月 24 日付け 22 消安第 7709 号及び 12 月 27 日付け 22 消安第 7732 号をもって農林水産省消費・安全局動物衛生課長から別添写しのとおり通知がありましたので、貴会関係者に周知方お願いします。

なお、このたびの通知は、①韓国での口蹄疫の拡大及び国内における野鳥の高病原性鳥インフルエンザ感染確認の続発に伴い、年末・年始を迎えるに当たり、従来からの措置に加え、畜産関係者の海外渡航の自粛、野生動物等と家畜の接触回避、管理者以外の者の農場への入場制限、消毒の徹底等について、②また、口蹄疫については韓国では、12 月 25 日からワクチン接種を開始したが、12 月 27 日現在で、63 件（豚：12 件、牛：51 件）の発生があり、台湾でも、12 月 24 日に台湾政府から OIE に対し豚で続発している旨の通報が確認されたことについて、それぞれ畜産関係者（畜産農家と接する耕種農家等を含む。）をはじめ関係機関・団体へ周知し、口蹄疫等の侵入防止に万全を期すよう、各都道府県畜産

主務部長に求めたので、本会に対して家畜防疫の重要性を十分理解の上、
本会会員等に対する周知とともに適切な対応についての指導が依頼され
たものです。

本件内容の問合せ先

日本獣医師会事業担当 駒田

TEL 03-3475-1601



22消安第7709号

22年12月24日

社団法人 日本獣医師会会長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

年末・年始における口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等の侵入防止の徹底
及び各都道府県における連絡・防疫対応等の体制の再確認について

日頃より、我が国の家畜衛生の推進にご協力頂き、厚く御礼申し上げます。

このことについて、別添のとおり都道府県知事あて通知したので、御了知の上、貴職
におかれましては、家畜防疫の重要性をご理解の上、会員各位に周知頂きますように
もに、適切な対応がなされるようご指導方よろしく申し上げます。

写

22消安第7709号
平成22年12月24日

都道府県畜産主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

年末・年始における口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等の侵入防止の徹底及び各都道府県における連絡・防疫対応等の体制の再確認について

平素より家畜衛生の推進に御協力いただき感謝申し上げます。

さて、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等（以下「口蹄疫等」という。）の侵入防止につきましては、これまで飼養衛生管理の徹底等について御指導をお願いしているところです。

依然として、韓国での口蹄疫が拡大するとともに、国内において野鳥の高病原性鳥インフルエンザの感染確認が続いていますが、年末・年始を迎えるに当たり、従来からの措置に加え、下記の項目について、畜産関係者（畜産農家と接する耕種農家等を含む。）をはじめ関係機関・団体に周知し、口蹄疫等の侵入防止に万全を期すようお願いいたします。

また、年末・年始等閉庁日の連絡・防疫対応等の再確認については、平成22年12月21日付け農林水産省消費・安全局動物衛生課国内防疫調整官事務連絡でもお願いしたところですが、閉庁日における防疫対応時に連絡が必要な市町村等関係機関、団体及び業者等との緊急連絡体制を再度見直し、遺漏のないよう整備いただくようお願いいたします。

記

1 畜産関係者の海外渡航の自粛等

畜産関係者（畜産農家と接する耕種農家等を含む。）にあつては、口蹄疫等が発生している国への渡航を可能な限り自粛すること。また、それ以外の国を訪問する場合であっても家畜との接触は避けること。

やむを得ず口蹄疫等の発生国に渡航する場合は、帰国の際に到着した空海港の動物検疫所のカウンターに立ち寄り指導を受けること。

2 野生動物等と家畜の接触回避

(1) 牛等の大動物にあつては、家畜と野生動物との接触を極力避けること。

(2) 家きんにあつては、防鳥ネットの整備及び点検、飼料の管理の徹底等により農場内への野鳥や野生動物の侵入防止に努めること。

3 管理者以外の者の農場への入場制限等

家畜の管理者以外の者の農場敷地内への出入りを制限し、家畜が外部の者と接触することを極力避けること。

やむを得ず農場内に入場させる場合には、海外渡航歴や他の農場の訪問履歴を確認した上で許可するとともに、出入りの記録、農場専用の衣服への着替えや靴の履き替えなどを徹底すること。

4 消毒の徹底等

作業動線の再確認を行い、農場敷地内の効果的・効率的な消毒を実施すること。また、入退場者、入退場車両（運転席の足下等の車両内部を含む）についても適切な消毒を行うこととし、出入りの記録を徹底すること。

4 消毒の徹底等

作業動線の再確認を行い、農場敷地内の効果的・効率的な消毒を実施すること。また、入退場者、入退場車両（運転席の足下等の車両内部を含む）についても適切な消毒を行うこととし、出入りの記録を徹底すること。



22消安第7732号
平成22年12月27日

社団法人 日本獣医師会会長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

韓国及び台湾における口蹄疫の続発について

このことについて、別添のとおり各都道府県畜産主務部長あて通知しましたので、御了知の上、円滑な防疫対策の実施につき御協力方お願いします。

また、貴職におかれましては、家畜防疫の重要性を十分御理解の上、傘下会員各位等に対し周知されますとともに、適切な対応がなされるよう御指導方よろしくお願いします。

写

22消安第7732号
平成22年12月27日

各都道府県畜産主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

韓国及び台湾における口蹄疫の続発について

韓国における口蹄疫の発生については、「韓国における口蹄疫の発生について」（平成22年11月29日付け22消安第7132号農林水産省消費・安全局長通知）により、動物検疫所に対して国内への侵入防止対策の徹底を指示するとともに、都道府県に対して畜産農家をはじめ関係機関・団体に周知し、口蹄疫の侵入防止に万全を期すようお願いしたところです。その後、韓国においては、12月25日からワクチン接種を開始しておりますが、12月27日現在で、63件（豚：12件、牛：51件）の発生が確認されています。

また、台湾における口蹄疫の発生については、「台湾における口蹄疫の発生について」（平成21年2月19日付け20消安第11930号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知）によりお知らせをしているところですが、豚で続発している旨が12月24日、台湾政府よりOIE通報されたことが確認されました。

このことについての詳細は別紙のとおりですが、これらの状況について、再度、畜産関係者（畜産農家と接する耕種農家等を含む）及び関係機関・団体に周知し、口蹄疫の侵入防止に万全を期すようお願いいたします。

韓国における口蹄疫（O型）発生の概要

(注) 国際機関や在外公館等政府関係者から入手された情報のほか、一部、報道等による情報を含みます（[]で記載）
追加情報は下線部で示します。頭数等は、国際機関への報告等の際に修正される場合があります。

	異常確認日 (確定日)	発生場所	発生群 (畜種)	飼養頭数	発生例数 /死亡数	発生状況、防疫対応、疫学情報
1	11/26 (11/29)	慶尚北道 安東市	豚	5,500頭	4頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 11月26日、農場主が疑わしい症例を発見し、地方獣医当局に通報。 同日、簡易検査キットの結果は陰性。 11月28日、同じ農場主が、同農場及び近隣農家で疑わしい症例（水疱及び潰瘍）を発見し、獣医科学検疫院（NVRQS）へ通報。 11月29日、NVRQSで精密検査を実施。PCR及び抗原検出ELISAで口蹄疫と判定。 11月30日、O型と判定。
2	11/28 (11/29)	慶尚北道 安東市	豚	3,500頭	6頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 11月29日、獣医師が流涎、発熱、飼料摂取量の減少等の症状を確認し地方獣医当局に通報。 11月29日、NVRQSで精密検査を実施。PCRで口蹄疫と判定。 1例目の農場の南西8 kmに位置。
3	11/29 (11/29)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	5頭	1頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 1例目の農場から4 km。
4	12/1 (12/2)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	150頭	4頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 1例目の農場から3.5 km。
5	12/1 (12/2)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	3頭	1頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 1例目の農場から9.5 km、2例目の農場から2.5km。
6	12/1 (12/2)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	210頭	1頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 2例目の農場から3.1 km。
7	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	69頭	2頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 2例目の農場から1.8 km。
8	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	29頭	3頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 2例目の農場から1.7 km。
9	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	1頭	1頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 2例目の農場から1.9 km。
10	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	豚	4,000頭	1頭 /0頭	<ul style="list-style-type: none"> 2例目の農場から3.5 km。
11	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	117頭	2頭 /0頭	

12	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	100頭	2頭 /0頭	・ 2例目の農場から3.9 km。
13	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	80頭	1頭 /0頭	・ 2例目の農場から2.7 km。
14	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	35頭	4頭 /0頭	・ 2例目の農場から3.9 km。
15	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	106頭	2頭 /0頭	・ 2例目の農場から3.5 km。
16	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	6頭	3頭 /0頭	・ 2例目の農場から1.4 km。
17	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	36頭	1頭 /0頭	・ 2例目の農場から3.1 km。
18	12/2 (12/3)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	35頭	1頭 /0頭	・ 2例目の農場から3.2 km。
19	12/3 (12/4)	慶尚北道 安東市	豚	570頭	1頭 /0頭	・ 1例目の農場から13.6 km、2例目の農場から5.8km。
20	12/3 (12/4)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	45頭	3頭 /0頭	・ 1例目の農場から3.8 km。
21	12/3 (12/4)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	53頭	5頭 /0頭	・ 1例目の農場から3.9 km。
22	12/3 (12/4)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	65頭	1頭 /0頭	・ 1例目の農場から3.6 km。
23	12/3 (12/4)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	20頭	3頭 /0頭	・ 1例目の農場から5 km。
24	12/3 (12/5)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	72頭	1頭 /0頭	・ 1例目の農場から4.4 km。
25	12/3 (12/5)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	37頭	2頭 /0頭	・ 1例目の農場から4.1 km。
26	12/3 (12/5)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	37頭	1頭 /0頭	・ 1例目の農場から11.1 km、2例目の農場から12.3km。
27	12/3 (12/5)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	85頭	2頭 /0頭	・ 1例目の農場から4.5 km。
28	12/3 (12/5)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	7頭	1頭 /0頭	・ 1例目の農場から5.2 km。

29	12/4 (12/5)	慶尚北道 醴泉郡	牛 (韓牛)	45頭	3頭 /0頭	・10例目の農場から20 km。
30	12/4 (12/5)	慶尚北道 安東市	牛 (韓牛)	42頭	2頭 /0頭	・3例目の農場から12.3 km。
31	12/4 (12/5)	慶尚北道 安東市	豚	12,000頭	1頭 /0頭	・2例目の農場から3.6 km。
32	12/6 (12/7)	慶尚北道 英陽郡	牛 (韓牛)	3頭	1頭 /0頭	・1例目の農場から32 km。
33	12/10 (12/11)	慶尚北道 栄州市	牛 (韓牛)	56頭	2頭 /0頭	・38例目の農場から9 km。
34	12/14 (12/15)	京畿道 漣川郡	豚	1,200頭	2頭 /0頭	[・子豚10頭がへい死、母豚4頭が蹄から出血したため、農家が当局に通報。] [・検査結果を待たずに、殺処分を実施。]
35	12/14 (12/15)	京畿道 楊州市	豚	1,200頭	1頭 /0頭	[・この2農場は同一農場主]
36	12/14 (12/15)	慶尚北道 醴泉郡	牛 (韓牛)	146頭	1頭 /0頭	・29例目の農場から4 km。
37	12/15 (12/16)	京畿道 坡州市	牛 (乳牛)	180頭	4頭 /0頭	・34例目の農場から15 km。
38	12/18 (12/19)	京畿道 坡州市	牛 (韓牛)	100頭	3頭 /0頭	・37例目の農場から南西に19 km。
39	12/19 (12/20)	京畿道 高陽市	牛 (韓牛)	53頭	3頭 /0頭	・38例目の農場から南東に7.5 km。
40	12/20 (12/21)	京畿道 加平郡	牛 (韓牛)	55頭	8頭 /0頭	・34例目の農場から33 km。
41	12/21 (12/22)	江原道 平昌郡	牛 (韓牛)	27頭	1頭 /0頭	・1例目の農場から北に102 km。
42	12/21 (12/22)	京畿道 漣川郡	豚	10,000頭	2頭 /0頭	・34例目の農場から南東に9 km。
43	12/21 (12/22)	京畿道 抱川市	牛 (韓牛)	31頭	1頭 /0頭	・34例目の農場から北東に35.4 km。
44	12/21 (12/22)	江原道 華川郡	牛 (韓牛)	5頭	1頭 /0頭	・34例目の農場から東に50 km。
45	12/21 (12/22)	京畿道 金浦市	豚	5,000頭	3頭 /0頭	・38例目の農場から東に10.7 km。
46	12/21 (12/22)	京畿道 抱川市	牛 (韓牛)	11頭	4頭 /0頭	・34例目の農場から北東に25.7 km。

47	12/22 (12/23)	江原道 春川市	牛 (韓牛)	25頭	2頭 /0頭	・40例目の農場から南東に22.5 km。
48	12/22 (12/23)	江原道 原州市	牛 (韓牛)	98頭	3頭 /0頭	・41例目の農場から南西に62.7 km。
49	12/22 (12/23)	江原道 横城郡	牛 (韓牛)	27頭	1頭 /0頭	・41例目の農場から西に42.6 km。
50	12/23 (12/24)	仁川広域市 江華郡	豚	890頭	1頭 /0頭	・45例目の農場から南西に14.8 km。
51	12/23 (12/24)	江原道 横城郡	牛 (韓牛)	55頭	?頭 /?頭	・49例目から南に2.1 km。
52	12/23 (12/24)	慶尚北道 栄川市	豚	24,000頭	?頭 /?頭	・1例目から南に62.4 km。
53	12/23 (12/24)	江原道 横城郡	乳牛・ 肉牛	96頭	?頭 /?頭	・49例目から西に8.4 km。
54	12/24 (12/25)	江原道 鉄原郡	牛 (韓牛)	280頭	?頭 /?頭	・44例目から北西に28 km。
55	12/25 (12/26)	京畿道 驪州郡	牛 (韓牛)	140頭	?頭 /?頭	・48例目から南西に19.4 km。
56	12/26 (12/27)	仁川広域市 西区	豚	3,000頭	?頭 /?頭	・45例目から南東に13.9 km。
57	12/26 (12/27)	慶尚北道 青松郡	牛 (韓牛)	7頭	?頭 /?頭	・32例目から南に18.2 km。
58	12/26 (12/27)	京畿道 楊平郡	牛 (韓牛)	5頭	?頭 /?頭	・48例目から北西に31.3 km。
59	[12/7] [12/8]	[慶尚北道] [奉化郡]	[牛] [(韓牛)]	[?頭]	[?頭] /?頭	[・1例目の農場から北に約10 km。] ・疫学関連農家（発生農場もしくは安東市の危険地域内の農家から牛を購入）。 ・予防的な殺処分時に採取したサンプルで口蹄疫陽性。
60	[12/7] [12/8]	[慶尚北道] [栄州市]	[牛] [(韓牛)]	[?頭]	[?頭] /?頭	[・1例目の農場から北西に約10 km強。] ・疫学関連農家（発生農場もしくは安東市の危険地域内の農家から牛を購入）。 ・予防的な殺処分時に採取したサンプルで口蹄疫陽性。
61	12/8 (12/9)	慶尚北道 盈徳郡	牛 (韓牛)	189頭	?頭 /?頭	[・1例目の農場から東に約60 km。] ・疫学関連農家（安東市を訪問。発生農場関係者が農場付近を訪問）。 ・臨床観察時に症状を確認。予防的な殺処分時に採取したサンプルで口蹄疫陽性。
62	12/8 (12/9)	慶尚北道 盈徳郡	牛 (韓牛)	23頭	?頭 /?頭	[・1例目の農場から東に約60 km。] ・35例目の農場から1 km。 ・疫学関連農家（35例目の農家が経営する飼料代理店で飼料を購入）。 ・臨床観察時に症状を確認。予防的な殺処分時に採取したサンプルで口蹄疫陽性。

63	[12/12] [(12/13)]	[慶尚北道] [義城郡]	[牛] [(韓牛)]	[83頭]	[? 頭 /? 頭]	[・29例目の農場から南西に約10.5 km。] [・疫学関連農家（安東市の発生農場付近を訪問）。] [・予防的な殺処分時に採取したサンプルで口蹄疫陽性。]
計63件（豚：12件、牛：51件） （慶尚北道、京畿道、江原道及び仁川広域市の10市1区14郡で発生） （※No. 59以降は予防的な殺処分時に採取したサンプルで口蹄疫陽性とされたものであり、現時点では主に報道情報）						

【韓国における防疫措置】

- ・殺処分 [12月27日時点の報道で、2,059農家の家畜約44万3千頭を殺処分予定]
 - 発生農場及び疫学関連農場の殺処分 [12/2、忠清南道の疫学関連2農家の豚約2万2千頭について予防的な殺処分を決定。12/6、終了。]
 - 予防的殺処分
 - 1例目については、家畜衛生協議会の決定に基づき、発生農場から半径3 km以内の132農家、約2万3千頭を殺処分。
 - 2例目以降の牛農家での発生事例については、発生農場から半径500m以内の感受性動物を殺処分。
 - 2例目以降の豚農家での発生事例については、発生農場から半径500m以内の感受性動物を殺処分及び半径500m～3 kmの豚を殺処分。
- [なお、12月15日に発生が確認された京畿道漣川郡及び楊州市の2事例については、それぞれの発生農場から半径500m以内の感受性動物（23か所、約1万8千頭）を殺処分。]
- ・区域ごとの移動制限等
 - 危険区域 Risk Zone（発生農場から半径3 km以内の区域）
（対策の概要）偶蹄類の動物の移動・導入の禁止、家畜市場・と畜場の閉鎖、生乳の廃棄、人・車輛の移動の制限
 - 警戒（サーベイランス）区域 Surveillance Zone（発生農場から半径3 km～10 kmの区域）
（対策の概要）偶蹄類の動物・導入の禁止、家畜市場・と畜場の閉鎖、飼料用として生乳の使用の禁止、人・車輛の移動の制限
 - 管理（制限）区域 Control Zone（発生農場から半径10 km～20 kmの区域）
（対策の概要）家畜市場の閉鎖、人、車輛の移動の制限
- ・発生農場・施設の消毒
- ・空港での国境検疫強化（靴底消毒、手荷物検査）
- ・12月1日以降、全国の家畜市場を閉鎖。[12月2日、国内全84か所を閉鎖]
- ・12月22日、ワクチン接種を決定し、12月25日から接種を開始予定。
接種地域：慶尚北道安東市全域、（以下の地域は発生農場又は疫学関連農場を中心とする半径10 km以内の区域）慶尚北道醴泉郡、京畿道楊州市、漣川郡、高陽市、驪州郡、利川市（楊平郡の一部を含む）
接種対象：牛（約8千戸、約17万頭が対象）
接種方法：2回接種
※ワクチン接種地域で発生があった場合、当該農場でのみ殺処分を実施（非接種地域での発生の場合、これまで通り、周辺農場の予防的殺処分を実施。）。

【我が国の対応】

動物検疫所において、下記の対応を引き続き実施。

- ・韓国からの偶蹄類の動物の肉等及び稲わら等の輸入禁止。
- ・外国旅行者に対する注意喚起と韓国からの旅客に対する靴底消毒等の徹底。
- ・韓国からの入国者の手荷物を中心とした、持ち物の検疫強化。

【その他】

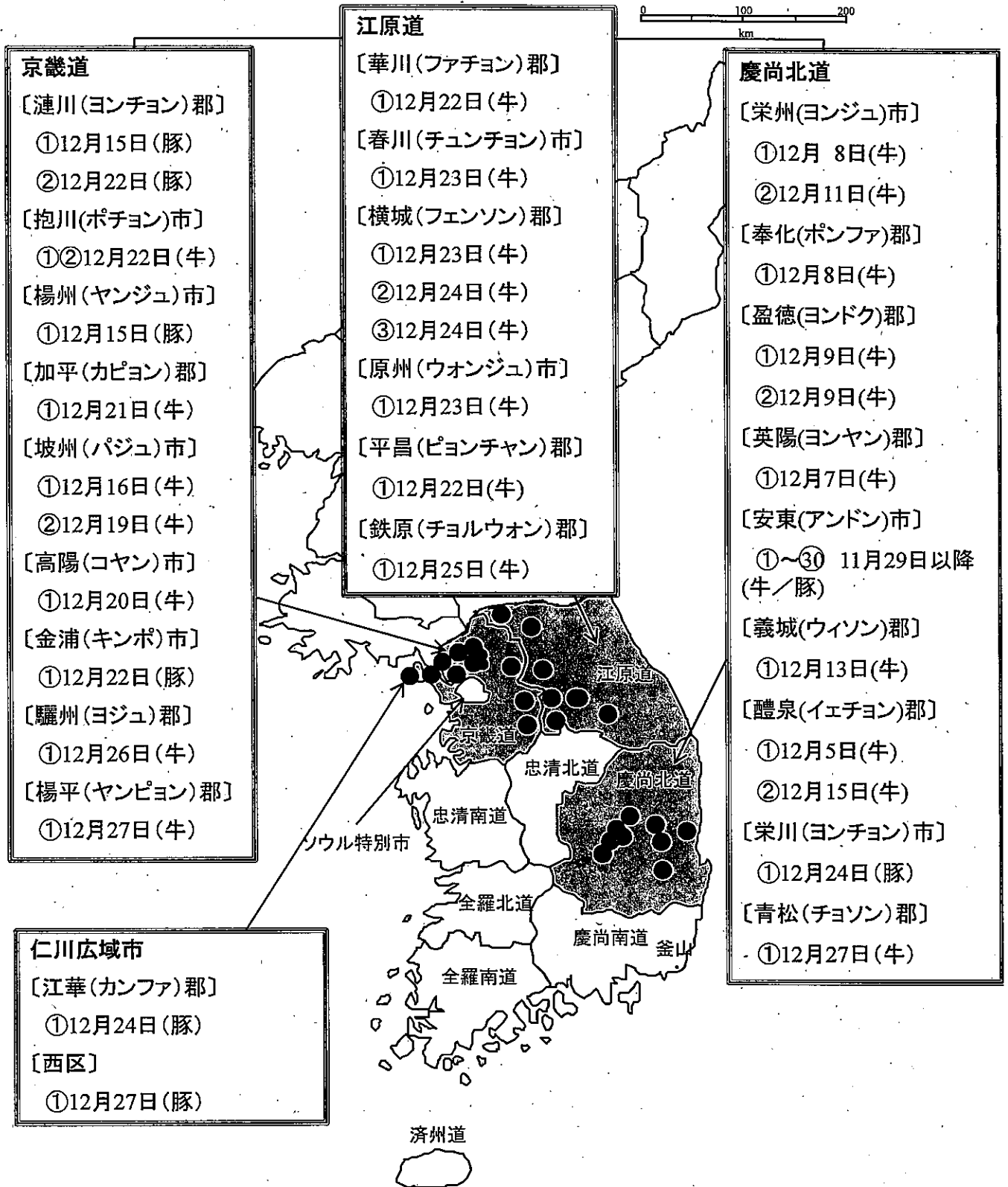
韓国政府から国際獣疫事務局（OIE）への報告

- <速報> http://www.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=9993（1、2例目）
- <続報> http://www.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=10002（3例目）
- <続報> http://www.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=10023（4～32例目）
- <続報> http://www.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=10043（33例目）
- <続報> http://www.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=10052（34～36例目）
- <続報> http://www.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=10055（37例目）
- <続報> http://www.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=10086（38～50例目）

2010年12月27日11時現在

韓国における口蹄疫の発生状況

(2010年11月29日～、O型)



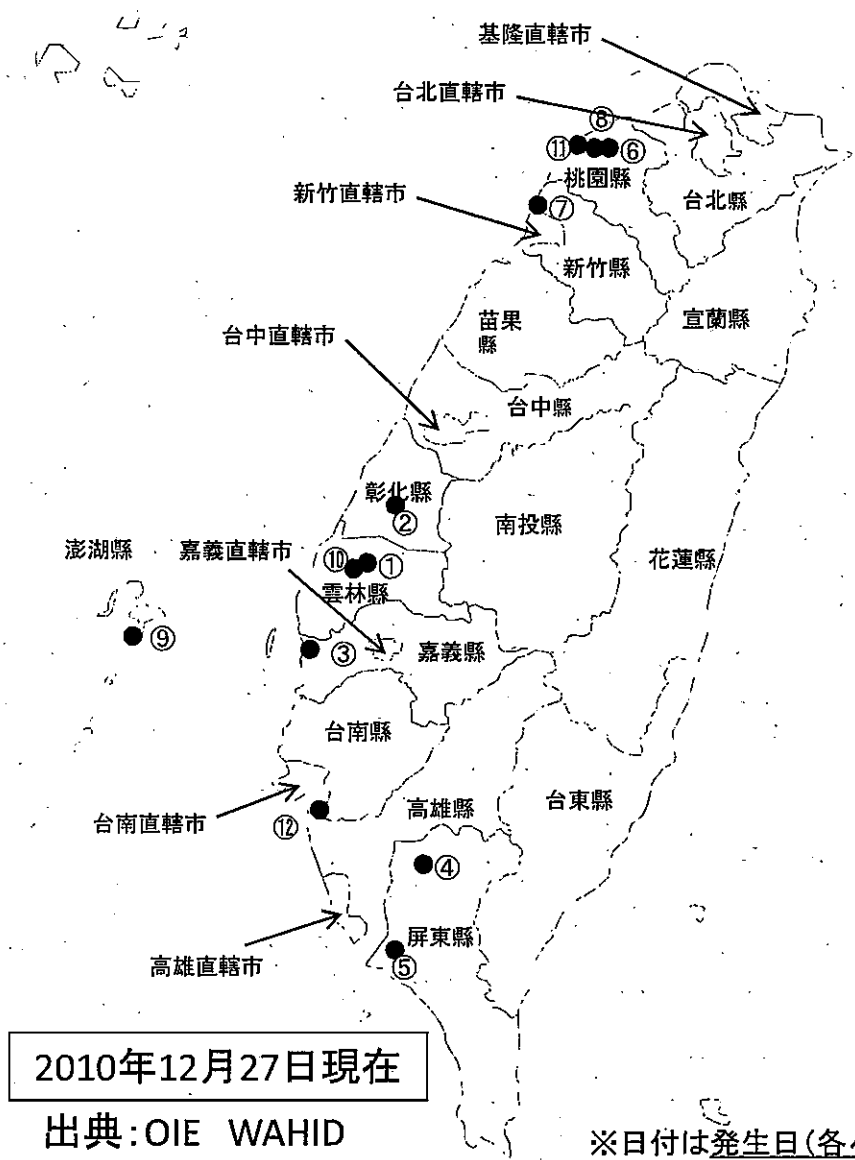
【2010年12月27日時点の報道情報】

11月29日以降の一連の発生により、

2,059農家の家畜約44万3千頭を殺処分予定

※日付は確定診断された日 ※出典:OIE ほか

台湾における口蹄疫の発生状況(2009年2月～)



- 2009年
- ①雲林縣麥寮鄉 :2月 4日 (O型、豚)
 - ②彰化縣埤頭鄉 :2月 9日 (O型、豚)
 - ③嘉義縣新港鄉 :3月27日 (O型、豚)
 - ④屏東縣Yanou 鄉:5月18日 (O型、豚)
 - ⑤屏東縣萬丹鄉 :6月25日 (O型、豚)
 - ⑥桃園縣大園鄉 :6月 9日 (O型、豚)
 - ⑦新竹縣竹北市 :7月13日 (O型、豚)
 - ⑧桃園縣新屋鄉 :8月25日 (O型、豚)
- 2010年
- ⑨澎湖縣馬公市 :2月12日 (O型、豚)
 - ⑩雲林縣褒忠鄉 :6月22日 (O型、豚)
 - ⑪桃園縣新屋鄉 :8月10日 (O型、豚)
 - ⑫台南直轄市 :12月17日 (O型、豚)

①	ウイルス分離、RT-PCR、抗原検出ELISA
②	ウイルス分離、RT-PCR、抗原検出ELISA
③	抗体検出ELISA
④	抗体検出ELISA
⑤	抗体検出ELISA、中和試験
⑥	ELISA
⑦	ウイルス分離、RT-PCR、抗原検出ELISA
⑧	抗体検出ELISA
⑨	ウイルス分離、RT-PCR、抗原検出ELISA
⑩	抗体検出ELISA
⑪	抗体検出ELISA
⑫	抗体検出ELISA

2010年12月27日現在

出典:OIE WAHID

※日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日) ※検査結果が陽性のものを記載